



さとやま 2023年 秋号 (通巻164号)

■発行 特定非営利活動法人うしく里山の会
〒300-1212 茨城県牛久市結束町489-1
tel 029-873-8552 fax029-873-8552

■事務局 牛久自然観察の森内
tel 029-874-6600
<http://ushiku-satoyama.org/>
■編集 木谷昌史

さとやま

～秋号～
No.164

特定非営利活動法人うしく里山の会 広報誌

1. 表紙 (ススキ)
2. お知らせ
3. プロジェクト活動報告
4. 裏表紙 (実をつけるアカシデ)

事務局からのお知らせ

結束町みどりの保全区 「エコアップ」作戦参加者募集のお知らせ

牛久自然観察の森に隣接する牛久市結束町の「みどりの保全区」で行っている森林維持管理作業「エコアップ作戦」では、地域の皆さんの協力のもと、下草刈りや除間伐、風倒木の処理等を行っています。

この秋は「広報うしく」に活動の掲載を行い一般会員の方が1名新たに活動に加わっていただくことになりました。メンバーが増え今年度予定していた作業も順調に進んでいます。

11月～1月は下記の通り4回の実施を予定しております。雑木林の景観維持へのご協力を引き続き宜しくお願いいたします。

活動日：12月14日（木）1月11日（木）、25日（木）、2月8日（木）、22日（木）

時間：9時～11時

集合場所：ネイチャーセンター 横の倉庫前

参加希望の方は：活動日の1週間前までに事務局までご連絡ください。

活動の様子



刈り取ったアズマネザサを集めるメンバー



開花するキバナアキギリ（牛久市レッドデータブック記載）

プロジェクト活動報告

牛久自然観察の森指定管理者事業 「総合学習受け入れ実施報告」

木谷 昌史

9月14日（木）、地元の小学校1年生2クラスの受け入れを行いました。バッタを題材に野原で昆虫の体の作りを観察しました。始め網の使い方を紹介し、探し方や捕まえ方を紹介した他、捕まえた後の持ち方などの解説も行いました。その後は班ごとの活動となり行いバッタ探しを行いました。

すぐに見つけて捕まえる子もいれば、そーっと探して、見つけても慎重にバッタと向き合っている子など



センター内の水槽を観察する様子

バッタの関わり方も十人十色です。今までバッタにさわれなかった子が友達の力や場の効果で触ることができるようになり自信をつけていく瞬間を目にする場面もありました。

学校に帰った後は観察の森での体験をお礼とともに絵にしてくれました。先生の話ではこの後、文章を書く練習に「バッタの原」での体験を取り入れるそうので、校外学習を有効に授業に取り入れていて先生達の工夫にいつも感心させられるばかりでした。

バッタの原での活動の合間を利用してネイチャーセンターで展示している水辺の生きものの観察も行い、短い時間でしたが観察の森を後にしていきました。



生徒達が描いてくれた絵

山谷で見られる植物（風で種が散布される植物を紹介しています）



ガガイモの実
中に綿毛のついた種が詰まっています



ヤマノイモの実
12月にもなると実が裂けて種が落ちる



センニンソウの種
綿毛はまだ閉じているが、この後ふわふわの綿毛になっていく



ケヤキの種
必ずといっていいほど葉っぱと一緒に落ちる



ノハラアザミの綿毛
風に乗って遠くまで飛んでいく



シラヤマギクの綿毛
ノハラアザミよりふた周りほど小さい